

2) 実施実績

① イオン北海道・マックスバリュ北海道・ダイエー 3社合同の取組

<企業プロフィール>

イオン北海道株式会社（北海道札幌市）	小売業 店舗数 64 店舗
マックスバリュ北海道株式会社（北海道札幌市）	小売業 店舗数 74 店舗
株式会社ダイエー（東京都江東区）	小売業 店舗数 198 店舗

<取組1>

取組の名称	大桃美代子さんと行く秋の食育収穫ツアー ～キャベツの収穫体験と食育講座
実施日	26年9月14日（日）
場所	北海道三笠市 イオンアグリ創造 三笠農場
連携・協力者	イオンアグリ創造 北海道栄養士会
参加者数	親子15組30人
募集方法	店頭ポスターとチラシによる告知募集
実施内容	キャベツの収穫体験、物流センターの見学、食育講座
試食メニュー名	とれたてキャベツのとん汁



参加者の声

- ・ 今日食や野菜の事について勉強する事が出来、大変良かったです。改めて、三食の大事大切さや、生産者さんへの感謝の気持ちを持つ事が出来ました。大桃美代子さんと一緒に行った事も良い思い出です。ありがとうございました。
- ・ めったにできない野菜の収穫楽しみにしていました。子供ものちのち、ママあの時キャベツとったよねなんて言うこともあると思います。大桃さんに会えてよかったです！！スタッフさんも、わかりやすくて皆さんよかったですよ
- ・ キャベツの収穫体験では働いている人の大変さを子供と感じさらに食べ物に対する気持ちが高まりました。大桃さんの食育講座では子供達が楽しめて分りやすくてとても良かったです。工場では、日々、TV商品を好んで買っているの、いろいろ参考になりました。ありがとうございました。



農場の人の説明



とったどー



親子が力を合わせて収穫



収穫後は専用コンテナに詰める



北海道栄養士会 豚汁



食育講座

<取組 2>

取組の名称 大桃美代子さんと行く秋の食育収穫ツアー
～はくさいの収穫体験と食育講座

実施日 26年10月12日(日)

場所 北海道三笠市 イオンアグリ創造三笠農場

連携・協力者 イオンアグリ創造 北海道栄養士会

参加者数 親子15組30人

募集方法 店頭ポスターとチラシによる告知募集

実施内容 はくさいの収穫体験、物流センターの見学、食育講座

試食メニュー名 とれたてはくさいのけんちん汁

参加者の声



- ・ フードチェーンという言葉は聞いたことがなく、大人でも、大変ためになりました。フードマイレージという言葉もあわせて、おはなし(説明)して頂けると、良いなーと思いました。
- ・ はくさいの収穫がすごく楽しかった。流通センターも子どもにも大人にも貴重な経験だった(お話の仕方を子供にした方がもっとよかったです)。けんちん汁とてもおいしかった。はくさい料理の種類やレシピ紹介があってもよかったです。全体には、スタッフさんの対応もすごくよくてとても楽しめた
- ・ 大きなはくさいがたくさん育っていて、自然ってすごいなーと感動しました。子どもたちが自分で収穫をできる機会なんて、普段ないので、真剣な子どもたちの様子をみられて、とても良い体験になったと思います。これを機に、食と健康について興味を持ち、大きくなってからも、自分で体に気をつけられるようになってくれたらと思います。配送センターの方々は、寒い中毎日頑張ってくれているんだなと、つくづく思いました。

② イズミの取組

<企業プロフィール>

株式会社イズミ(広島県広島市) 小売業 店舗数104店舗

<取組 1>

取組の名称 豊栄こしひかり産地交流会 わくわく稲刈り食育体験

実施日 26年9月14日(日)

場所 広島県東広島市 豊栄町グリーン8ほ場

連携・協力者 JA全農ひろしま JA広島中央 グリーン8

参加者数 親子22組44人

募集方法 スーパー店頭でのポスター掲示による告知募集

実施内容 稲刈り・はさがけ・芋掘り体験、地元産のコメと卵を使った名物料理「へそ丼」などの試食、食育講座

試食メニュー名 豊栄名物「へそ丼」、地元猟師が獲った「しし鍋」

参加者の声



- ・ 日常では体験できない稲刈りや芋掘りは大変貴重なひとときでした。実際に体験することで食の大切さやありがたみを子供たちは感じる事ができたと思います。大人になっても記憶に残ると思います。
- ・ 日頃見られない自然や、稲刈り機なども間近で見ることができ、農業が身近に感じられた一日でした。
- ・ 稲刈りは親も初体験なので、とても楽しかったです。農家の人々の苦勞がよくわかりました。5 A D A Yの話がとてもためになり、明日の朝食から見直していこうと思いました。



稲の刈り方の説明



集中して刈る様子がみられた



収穫後のはさがけ



芋掘り



ご当地名物「へそ井」を作る



食育講座

③ カゴメの取組

<企業プロフィール>

カゴメ株式会社（愛知県名古屋市） 製造業

<取組1>

取組の名称 今が旬 見る・知る・食べるトマト菜園でワクワク食育体験

実施日 26年9月13日（土）

場所 北海道千歳市 エアウォーター農場

連携・協力者 イオン北海道 マックスバリュ北海道

参加者数 親子20組40人

募集方法 スーパー店頭でのポスター掲示による告知募集

実施内容 エアウォーター ハイテクトマトの農場見学、トマトの収穫体験、野菜や果物を使ったスムージー作り体験、食育講座

試食メニュー名 野菜や果物を使ったスムージー

参加者の声

- ・ ハイテクトマトの農場のすごさにビックリ！！ スタッフのみなさん笑顔で、とても親切で楽しい時間を過ごせました！スムージー作りは子どもがとても喜んでいました。（ミキサー、買おう！と思いました） 楽しい1日になり、本当に感謝です！ありがとうございました…！！（また機会があったら参加したいです）。
- ・ トマトのたけが15mもあったのにびっくりしました。家庭では房もそれほど多くつかないがたくさんついていて環境の良さが理解できました。スムージー作りもオリジナルででき子ども喜んでいました。ありがとうございました。
- ・ スムージー作りとても楽しかったです。トマトのハウスもとてもよかったです。白衣も子供たちはあまり着ない物なのでよかったですと思います。





農場に入る前にエアシャワーを浴び衣類に付着しているチリや毛髪を除去する



収穫方法の説明を受ける



トマトを収穫する



穫れたトマト



スムージーを作る



食育講座

<取組 2>

取組の名称 カゴメ那須工場見学&原料トマト収穫体験会
 実施日 26年8月1日(金)
 場所 栃木県那須塩原市
 カゴメ那須工場 カゴメ契約農場

連携・協力者

とりせん

参加者数

親子20組40人

募集方法

店頭ポスターとチラシによる告知募集

実施内容

トマトジュース製造の工場見学、トマトの収穫体験、食育講座

試食メニュー名

トマト(生)と、見学した工場で作られたトマトジュース

参加者の声

- ・ フードチェーンや食育講座が、子供にもわかりやすく説明されていたので、よかったです。カゴメさんのトマトへのこだわりと、環境への取り組みが素晴らしいなあと思いました。トマトジュースの製造過程が、衛生管理がしっかりしていて、安心しました。トマトの収穫体験が雨で中止になって、できなかったのが残念でした。トマトが欲しかったです。
- ・ トマトの収穫体験が1番楽しみにしていたのですが雨の為できなかったのが残念でした。子供が来年も行きたいと言っていました。
- ・ 親子で参加でき、夏休みの思い出になり有意義でした。普段、栃木に住んでいても、工場見学などはできないのでこういった企画があればぜひまた参加したいです！トマトジュースは、いつもは飲めない子供も飲みました。



<取組 3>

取組の名称 カゴメ那須工場見学&原料トマト収穫体験会
 実施日 26年8月8日(金)
 場所 栃木県那須塩原市
 カゴメ那須工場 カゴメ契約農場

連携・協力者

カスミ

参加者数

親子20組40人

募集方法

店頭ポスターとチラシによる告知募集

実施内容

トマトジュース製造の工場見学、トマトの収穫体験、食育講座

試食メニュー名

トマト(生)と、見学した工場で作られたトマトジュース



参加者の声

- 野菜を好んで食べなかった子供が、工場見学の後の試食のトマトを自分から進んで食べた。工場見学を通して野菜が身体によいことを、親からでは伝えきれないため、大変良かった。今後も参加させたいです。
- 工場見学など子供の勉強にとつてもなりとても貴重な時間を持ってました。トマトの収穫など実際の体験を通して食の事も学び、子供にとつてもこの先で生きてくる役に立つ経験でした。行き帰りのバスの中でも、カゴメのお兄さんとカスミの方とのやりとりが楽しくて、お2人がとても楽しませてくれたので子供もあきる事もなく楽しんで自然に積極的にトマトの事などの勉強ができたので親もとてもうれしかったです。トマトにとつても親近感が出て、家に帰ってから、トマトをたくさん取り入れた生活をしたいと思っています。

<取組 4>

取組の名称	カゴメ那須工場見学&原料トマト収穫体験会
実施日	26年8月19日(火)
場所	栃木県那須塩原市 カゴメ那須工場 カゴメ契約農場
連携・協力者	ベルク
参加者数	親子20組40人
募集方法	店頭ポスターとチラシによる告知募集
実施内容	トマトジュース製造の工場見学、トマトの収穫体験、食育講座
試食メニュー名	トマト(生)と、見学した工場で作られたトマトジュース



参加者の声

- 子供は学校で食育プログラムを受けていたが、親にとっては初めてで、参考になりました。原料の収穫時期のかぎられているトマト工場の大変な所がわかりました。
- 工場見学では、紙パックの充填の仕方が面白かったです。また、濃縮還元の意味が初めてわかりました。
- トマトについて、いろいろ学ぶことができました。収穫体験は、思ったより大変でした。生産者の方々に感謝の気持ちがわきました。

④ スパークの取組

<企業プロフィール>

株式会社スパーク(広島県広島市) 小売業 店舗数17店舗

<取組 1>

取組の名称	手作りこんにやくワクワク体験ツアー
実施日	26年10月11日(土)
場所	山口県岩国市 錦町農産加工本社工場
連携・協力者	錦町農産加工
参加者数	親子19組38人
募集方法	店頭ポスターとチラシによる告知募集
実施内容	こんにやく工場見学、おいしい水の工場見学、こんにやく手作り体験、こんにやく料理試食、食育講座

試食メニュー名 こんにやくを使った和・洋・中華料理(こんにやくそうめん、とんかつ、煮物、中華風炒め物、カレーライス、デザートなど、合計25品)

参加者の声

- こんにやく作りが楽しかったです。事前の説明も分かりやすくよかったですと思います。



こんにゃくの種類がたくさんあるので、驚きました。いろいろな料理に使えるので、家庭でも作ってみたいと思いました。食事の話も、子どもにも分かりやすく、勉強になりました。ありがとうございました。

- ・こんにゃくは嫌いと言いながら、たくさん食べていました。臭いも少なく、美味しかったです。
- ・（子）ウェルカムこんにゃく流しがとても楽しかったです。（保護者）生産者、加工業者、流通業者の苦労や努力が見えて大変勉強になりました。また参加したいです。



こんにゃくの作り方の説明



クマの形のこんにゃくも



生地をこねて、整形する



こんにゃく製造ライン見学



こんにゃく料理の試食



食育講座

<取組 2>

取組の名称	キャベツ収穫とお好み焼き作り体験
実施日	26年12月6日（土）
場所	広島県庄原市 オタフクソース関係ほ場
連携・協力者	オタフクソース
参加者数	親子15組30人
募集方法	店頭ポスターとチラシによる告知募集
実施内容	キャベツ収穫体験、ソース工場見学、収穫したキャベツを使ったお好み焼き作り体験、食育講座



試食メニュー名 収穫したキャベツを使ったお好み焼き

参加者の声

- ・キャベツ畑を目にする事はあっても収穫まではする機会はありません。子供にこの経験をさせられたのはもちろん、私もとても有意義でした。単なる料理教室にとどまらず、食の知識を学べて良かったです。
- ・生のキャベツがとても美味しかった。できると思っていたお好み焼きをひっくり返すのが難しかった。オコノミソースの種類も増えていておどろきました。1日楽しかったです。
- ・とれたてのキャベツがとても甘くて美味しかった。収穫体験、調理体験ができて良かった。

⑤ 生活協同組合コープおきなわの取組

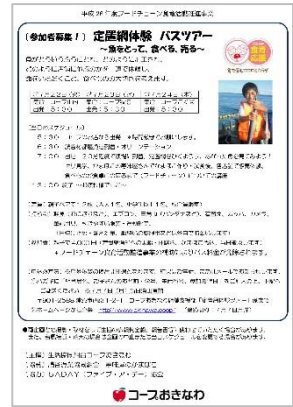
<企業プロフィール>

生活協同組合コープおきなわ（沖縄県那覇市）

供給事業（宅配/店舗8店舗）など

<取組1>

取組の名称 定置網体験バスツアー～魚をとって、食べる、売る
 実施日 26年7月24日(木)
 場所 沖縄県読谷村 郡屋漁港、寿味屋
 連携・協力者 読谷村漁業組合
 参加者数 親子12組24人
 募集方法 店頭ポスター、家庭配布のビラ、ホームページで募集
 実施内容 定置網の漁業体験、セリ見学、かまぼこ作り体験、試食、販売体験、食育講座



試食メニュー名 獲れたての魚を船上で捌き試食、作りたてのかまぼこ
 参加者の声

- 魚を定置網でとる体験から流通、販売までの一連の流れを体験することはなかなか出来ないことなのでとても貴重で楽しいプログラムでした。それに加え、「食育」という視点からもいろいろなことを学ぶことができたので良かった。コープのバックヤード見学、売りに場に並べられた魚を見ることができたのも良い経験でした。プログラムの構成がとてもしっかりとされていて、コープさんの取り組みのすばらしさが改めてよくわかりました。来年も参加したいくらいです。他の方にもぜひすすめてほしいです。
- 子ども達が理解しやすい説明で、体験の内容も、とてもよく考えられていたと思います。いつも何気なくスーパーで選んで買っている魚も、これからは漁師さん、仲買人さんの様子を思い浮かべながら選んでみようと思います。フードチェーンの勉強も、ためになりました。
- 親子で初めて定置網漁を体験しました。前日から2人共興奮して眠れませんでした。たくさん魚が採れたので、とてもびっくりしました。船の上で食べたおさしみがとてもおいしかったです。「食」に関して改めて考えるいい機会でした。



定置網を引き揚げる



大漁だ！メアジなどが獲れた



魚のセリ市場を見学



獲った魚のうろこを取る



かまぼこ作りを体験



販売体験

<取組2>

取組の名称 体験バスツアー「大根収穫・漬物作りとグリーンベルト植栽」
 実施日 27年2月21日(土)
 場所 沖縄県宜野座村字惣慶 大根畑
 連携・協力者 おきなわグリーンネット
 参加者数 親子22組45人
 募集方法 店頭ポスターと、家庭配布のビラ、ホームページにて募集
 実施内容 大根の収穫体験、グリーンベルト植栽体験、収穫した大根を使った漬け物作り体験、食育講座



試食メニュー名 漬物（梅、レモン）

参加者の声

- ・ 海への赤土の流出が気にはなっていたが、今回の企画を通して、グリーンベルト植栽を知り、体験をしてとても勉強になった。
- ・ 畑で大根の抜きの体験とても楽しかったです。フェチバが赤土流出を防ぐという事、あまり知らなかったが、今日の学習はとても良い企画だったと思います
- ・ やはり農家さんと直接お話できることはとても有益だと感じました。植物のここと生産のご苦労かわかりがわかると、大切に食べようと思うしつとめて県産を買おうと思います。

<取組 3>

取組の名称 体験バスツアー ベジフルマンマ農業体験

実施日 27年2月22日（日）

場所 沖縄県八重瀬町安里（ギーザ）
ベジフルマンマ（徳元農園）

連携・協力者 ベジフルマンマ

参加者数 親子15組30人

募集方法 店頭ポスターと、家庭配布のビラ、ホームページにて募集

実施内容 季節野菜の収穫体験、収穫した野菜を使った豚汁の試食、食育講座

試食メニュー名 収穫した野菜を使ったとん汁（ブロッコリー）

参加者の声

- ・ 産地の方がとても協力的なので親近感がもてました。初めての体験だったので子供がどんな反応するのか気になっていましたが、「やりたい」「やりたい」の気持ちがどんどん出ていた様で、楽しそうでした。豚汁を食べると、「野菜いっぱいおいしい、夕飯もこれにして!」と言われました。とってもいい体験でした。
- ・ 野菜のパワーを再認識でき、私自身が、楽しく学べました。子どもにも、この体験が、心に刻まれたらいいと思います。農家の方やスタッフの方々へ感謝でいっぱいです。
- ・ 農家さんに直接お話を聞いたり、参加したご家族の皆様と一緒においしい昼食も頂けて親子共にとても良い体験ができて良かったです。農家さんから裏話や将来の希望をきけて良かったです。いろいろ参考になりました。



⑥ ダイエーの取組

<企業プロフィール>

株式会社ダイエー（東京都江東区） 小売業 店舗数 198 店舗

<取組 1>

取組の名称 ミニトマト収穫食育体験ツアー

実施日 26年10月18日（土）

場所 愛知県豊川市 JA ひまわり関係ほ場

連携・協力者 JA ひまわり・深川果実

参加者数 親子20組40人

募集方法 店頭でのポスター掲示による告知募集

実施内容 ミニトマトと水菜の収穫体験、糖度計測定体験、
食育講座

試食メニュー名 さまざまなトマトの試食（収穫したトマト含む）

地元名産のカキと収穫した水菜を和えたサラダの試食



参加者の声

- ・ トマトや水菜の収穫が一番楽しかったです。普段、このような体験はなかなかできないので、親子共々よい思い出となりました。また、野菜の仲介さん、栄養士さんのお話もとても分かりやすく、タメになり、自分自身、意識して、買い物、調理をしようと思いました。
- ・ レモンの糖度が高いのでびっくりした。DVDの内容や、食事のバランスなど、学校で学習すると良いと思った。子どもたちにとっても必要な内容であると思った。水菜があんなふうになっているとは知らなかったのが驚いた。トマトがあまり好きではない息子がパクパク食べている姿がうれしかった。
- ・ 収穫体験では子供はもちろん親も一緒に楽しめました。食育講座もあらためて食の大切さを知ることができ、家庭の普段の食事に役立てていきたいと思います。



いざ！ハウスへ



トマトの収穫



水菜の収穫



トマトの糖度を測る



とった水菜を試食体験



食育講座

⑦ とりせんの取組

<企業プロフィール>

株式会社とりせん（群馬県館林市） 小売業 店舗数 58 店舗

<取組 1>

取組の名称 にんじん収穫体験ツアー
 実施日 26年11月29日（土）
 場所 栃木県日光市 富士食品工業日光工場
 連携・協力者 富士食品工業
 参加者数 親子20組40人
 募集方法 店頭ポスターと、チラシ掲載による告知募集
 実施内容 にんじん収穫体験、もやし工場見学、食育講座
 試食メニュー名 収穫したにんじんの試食

参加者の声

- ・ にんじん畑を見ることが出来て、収穫体験も出来て、大変有意義に過ごすことができた1日でした。内容も、もりだくさんでした。普段、子供とスーパーへ買い物に行くだけでは、教えられない野菜の加工する前の工程を見せることが出来たのが1番、よかったです。
- ・ にんじん収穫体験が思いの外楽しかったです。なかなか出来ない貴重な体験ありがとうございました。あと、もやしの美味しさにびっくりしました。いつもゆですぎていたので20秒であげる事を聞いて勉強になりました。もやしはいつも袋から出して洗っていたので、そのまま使える事を知りこれからは調理の手間が省けるのでよかったです。



- ・ にんじんの収穫は雨の中での作業で残念でした。しかし子供は楽しいだけでなく農作業の大変さも知ることができたと思います。同じ畑でとれたにんじんをいただくこともできてよかったです。いつも以上ににんじんを食べていたように思います。子供は、もやし工場で作られていることを知らなかったのが工場見学、DVD視聴でわかりやすく教えていただきました。



大きなにんじんだ！



雨にマケズ、元気に収穫



もやし工場の見学で、もやしができるか説明を受ける



製造ラインの見学



もやし工場栽培されていることに驚く子どももいた



大桃美代子さんによる食育講座

<取組 2>

取組の名称	豆腐工場見学&いなり寿司教室
実施日	26年8月23日(土)
場所	群馬県前橋市 マック食品力丸工場
連携・協力者	マック食品
参加者数	親子12組24人
募集方法	店頭ポスターとチラシ掲載
実施内容	豆腐工場、いなり寿司・祭り寿司教室、食育講座
試食メニュー名	いなり寿司 サラダバー マック食品製品の試食



- 参加者の声
- ・ 祭り寿司作りが楽しかった。思っていたよりも上手にできて、とてもおいしかった。フードチェーンの勉強が大変よかった。
 - ・ 豆腐工場を見学して、お豆腐をもっと積極的に食べようと思いました。子供にも、食育のよい勉強になり、お寿司作りも楽しそうにやっていたので、とても有意義に過ごすことができました。
 - ・ 豆腐作りの流れがよくわかった。食育講義を聞いて、あらためて食品の大切と野菜の摂取量の勉強が出来た。新商品の豆腐のおだんごもとてもおいしかったです。

<取組 3>

取組の名称	しょうゆ工場見学&食育教室ツアー
実施日	26年10月18日(土)
場所	群馬県館林市 正田醤油館林東工場
連携・協力者	正田醤油
参加者数	親子10組20人
募集方法	店頭ポスターと、チラシ掲載による告知募集
実施内容	しょうゆの工場見学、食育講座
試食メニュー名	サラダバー



参加者の声

- 工場見学ができて良かったです。どのようにしょうゆができるのかを実際に見学できたので有益だったです。しょうゆ博士のはなしも興味深かったです。身近なしょうゆについて作り方がよくわかりました。ボトル詰め工場の玄関が二重ロックになっていて、一つのドアをしめないと次が開けなかった。衛生管理がしっかりしていることがわかりました。
- しょうゆの原料から出来方まで、わかりやすく勉強できました。知らなかったことも多かったです。
- しょうゆ博士の話がとてもわかりやすく子どもも私も勉強になりました。しょうゆをしぼる過程、楽しく体験させていただきました。

<取組 4>

取組の名称	キノコ工場見学ツアー
実施日	26年10月25日(土)
場所	長野県上田市 ホクト上田きのこセンター
連携・協力者	ホクト
参加者数	親子15組30人
募集方法	店頭ポスターと、チラシ掲載による告知募集
実施内容	きのこ収穫体験、きのこ工場見学、食育講座
試食メニュー名	サラダバー きのこを使った料理教室でつくったきのこカレー



参加者の声

- 今まで食卓に並んだ状態があたり前だったのが菌から出来る事を教えていただいたので子供にとって貴重な体験でした。お昼に自分で作ったカレーを食べたことも、普段家ではほとんどやらせていない事だったので私も1対1で出来た事はよかったです。工場見学をしてあらためてクリーンなイメージを持ち、洗わなくても調理できることを実感しました。
- きのこの種類によって、容器の形が違うことに気づきました。まさか今日のプログラムで、親子でクッキングが出来ると思っていなかったもので、とってもいい体験になりました。生産の技術も、どんどんUPしているのを知り、子どもたちの将来がまた楽しみになりました。
- キレイな工場で生産されている製品を今後安心して購入する事ができます。子供が出来る簡単料理は、子供のためにも大変良かった。ただコンロが動かないようにするなど安全面をもう少し気をつけてほしい。小さい子には踏み台も欲しい。

<取組 5>

取組の名称	味の素冷凍食品工場見学ツアー
実施日	26年11月1日(土)
場所	群馬県邑楽郡 味の素冷凍食品関東工場
連携・協力者	味の素、味の素冷凍食品
参加者数	親子10組20人
募集方法	店頭ポスターと、チラシ掲載による告知募集
実施内容	冷凍食品工場見学、冷凍食品を使ったオリジナルパフェ作り体験と試食、食育講座
試食メニュー名	冷凍食品を使ったメニュー パフェ サラダバー



参加者の声

- 食事や栄養に関する事をわかりやすく説明してもらえてとてもよかったです。自分や子供の食生活を見直す良い機会となりました。また、冷凍食品は国産を使用したり、安全に食べる事ができることを知り、とても安心しました。このような機会をまた作って欲しいです。
- 冷凍食品はほとんど購入する事がありませんでした。中国産だったり、栄養の事を考えると心配でしたが、本日、工場見学をして考えなおす事が出来ました。天候に左右されず安

価な物を、使いやすい状態で頂けるかと思いました。時短になればと思いました。

- ・ なかなか工場見学といった体験をすることがないので、親子で楽しく参加することが出来ました。ケーキを作る工程は、とても面白く勉強になりました。自分が思っていたよりも、野菜の摂取量が少ないのかな…と感じたので、今後の食卓ではもう少し野菜を増やしたレパートリーを考えたいと思います。

<取組 6>

取組の名称 納豆づくり&工場見学
実施日 26年11月22日(土)
場所 群馬県館林市 ミツカン館林工場
連携・協力者 Mizkan
参加者数 親子10組20人
募集方法 店頭ポスターと、チラシ掲載による告知募集
実施内容 納豆作り体験、納豆工場見学、食育講座
試食メニュー名 手巻き寿司 サラダバー お酢ドリンクバー
参加者の声



- ・ 納豆菌は、80℃で投入することに、びっくりしました！とても勉強になりました。
- ・ 昼食の手巻き寿司は大変おいしくいただきました。又、酢の牛乳割りは初めて飲みましたが、とてもおいしかったです。普段、納豆が好きで、毎日食べていて、子供が納豆づくりをしたいといったため参加しました。自宅に納豆が届くのがとてもたのしみです。フードチェーンのお話や、食育のお話も、とても勉強になりました。
- ・ 食育についても、一緒に子どもと学ぶ事ができた。あまり食育について興味がなかったが、少しでも子どもと一緒に食育について考える事ができた。一緒に体験(納豆づくり)ができてよかった。また、参加したい。

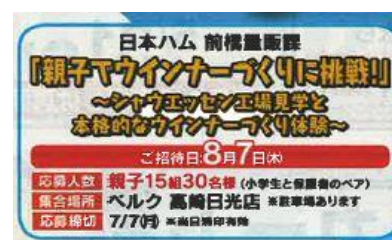
⑧ ベルクの取組

<企業プロフィール>

株式会社ベルク(埼玉県鶴ヶ島市) 小売業 店舗数90店舗

<取組 1>

取組の名称 親子でウインナー手作り体験と工場見学
実施日 26年8月7日(木)
場所 茨城県筑西市 日本ハム茨城工場、下館工房
連携・協力者 日本ハム
参加者数 親子14組28人
募集方法 店頭ポスターと、ホームページ掲載による告知募集
実施内容 ウインナー手作り体験、ウインナー工場見学、試食、飾り切り教室、食育講座
試食メニュー名 見学工場で作られたウインナーを使ったランチプレート
参加者の声



- ・ 体験、見学、講義と様々な形で食について学ぶことができた。単なる見学試食でなく意味のあるプログラムでとてもよかったです。フードチェーンについてこれから意識していきたいと思った。夏休みのとても有意義な1日になった。
- ・ ウインナー作りで腸に詰めるのが意外に大変でした。飾り切りを以前やってみました(ちなみにやったのは「ぞう」と「カバ」でした)、全然出来ず、お弁当に入れて行く事

が出来ませんでしたが、実演でやって頂いて大変良くわかりました。夏休み中、娘とやってみたく思います。

- ・ バスの中のクイズの説明がよかったです。ただ答えが何番かわかりづらかったのが残念でした。ウインナー作りは案外難しく、大変でした。工場見学は丁寧に説明していただきよくわかりました。何度もチェックされて作られているのがわかり、より安心できました。



ウインナー作り



意外と力があるんです



親子で力を合わせて



専用窯で焼いて仕上げる



ウインナーの飾り切り教室



食育講座

<取組 2>

取組の名称	畑へ行こう♪なめがた農業体験ツアー
実施日	26年10月18日(土)
場所	茨城県行方市 農業振興センター
連携・協力者	行方市農業振興センター
参加者数	親子20組40人
募集方法	店頭ポスターとホームページ掲載による告知募集
実施内容	芋掘り、フルーツトマト収穫体験、食育講座
試食メニュー名	なめがた野菜を使用したバイキング
参加者の声	



- ・ なめがたの方の話がユーモアいっぱい、楽しかったです。野菜クイズ、初めて知った事もあり勉強になりました。
- ・ 普段、なんとなく野菜を多く食べようと心がけていますが、改めた食べる事の大切さ、ありがたさを感じる事ができました。食べる=生きる！野菜嫌いの子供の少しでも刺激になればと、参加しました。初めて体験したトマト狩りでは、嫌いだったトマトを食べる事ができました。大きな収穫でした。大変貴重な1日でした。
- ・ 自分達で作ったしおりは思い出になり、いつまでも使えます。なめがた野菜クイズを子供がすごく楽しんでいました。フルーツトマトの収穫はカゴいっぱい頂きました。子供と、どれが美味しそうか話をしながら、収穫できました。サツマイモ掘りは、親せきに「おすそわけします」と宣言してあったのですが、思うようにいかず、少し残念でした。(箱いっぱいになるまで、がんばれば良かった) 今日は天候の影響で野菜不足の中企画を中止せずに行き下さりましたありがとうございます。昼食の豚汁、天ぷら、お肉どれもおいしかったです(ブログにアップします)。

<取組 3>

取組の名称 きのこ工場見学とりんご収穫体験ツアー
実施日 26年11月15日(土)
場所 長野県長野市 ホクト赤沼きのこセンター
連携・協力者 ホクト
参加者数 親子20組40人
募集方法 店頭ポスターとホームページ掲載による告知募集
実施内容 きのこの工場見学、きのこもぎ取り体験、りんごの収穫体験、食育講座
試食メニュー名 きのこメニューの試食
参加者の声



- ・ スーパーで陳列されている一つ一つの商品は、多くの人達が手掛けてくれていると思うと、購入した際は、無駄なく使用しなければと思いました。買ってから使うのを忘れて廃棄してしまったり、残すことなどもあったので無駄なく利用したいです。また、国内自給率が40%前後になっているので、極力国内でまかなえるのは国産を購入したいと思います。「食」の大切さをすごく感じました。
- ・ きのこの種類で収穫までの時間が異なる事等、見学を機に知った事が多々あった。本当に植えつけに関わる人は納豆を食べてはダメなんだな…と思った。
- ・ 野菜の摂取量を示すグー・チョコキ・パーは簡単に覚えられるので、少しは努力しようと思いました。しかし、家族全員となると、かなり大変ですね。ホクトの工場見学はわかりやすく、きのこがより身近に感じられるようになりました。これからもっと食べたいです。

⑨ マックスバリュ西日本の取組

<企業プロフィール>

マックスバリュ西日本株式会社(広島県広島市) 小売業 店舗数179店舗

<取組 1>

取組の名称 食の体験MAX! ツアー
実施日 26年11月8日(土)
場所 広島県庄原市東城町 JA全農広島関係ほ場
連携・協力者 オタフクソース・JA全農ひろしま
参加者数 親子15組30人
募集方法 店頭ポスターと、店頭配布チラシによる告知募集
実施内容 キャベツの収穫体験、収穫したキャベツを使ったお好み焼き作り体験、食育講座
試食メニュー名 収穫したキャベツを使ったお好み焼き
参加者の声



- ・ キャベツの収穫なんて体験できなくて、子供の楽しそうな顔が見られて良かった。また、お好みを野菜から切り、粉から作って、自分で焼けたという体験が出来たので、子供も私も大満足です。本当に、今日出来るまで、色々大変だったと思いますが、良い体験を考えていただきありがとうございました。
- ・ 野菜をたっぷり心がけているつもりですがまだまだ不足していると思いました。中学生になると、給食がなくなり3食すべて、私がつくるものを食べることになるので、責任があるなと思っています。バランスよく野菜を更にとっぷり、大事だなとあらためて思いました。

- 新鮮なキャベツを収穫でき子供の楽しそうな顔が見られました。また、キャベツもとても甘く大変おいしかったです。お好み焼きの作り方を教えてもらい、大変参考となりました。野菜の大切さや食事の重要性をあらためて感じました。5 ADA Yを心がけていきたいと思いました。



収穫方法の説明



大きなキャベツと格闘



キャベツの重さを量る



キャベツを切る



えいやっ！でひっくり返す



食育講座

⑩ 丸久の取組

<企業プロフィール>

株式会社丸久（山口県防府市） 小売業 店舗数 83 店舗

<取組 1>

取組の名称 マルキュウ食育体験学習 秋の収穫体験♪「花の海」農業体験ツアー～野菜収穫体験&鉢植え体験&農場見学～

実施日 26年12月6日（土）

場所 山口県山陽小野田市 花の海の農場

連携・協力者 花の海

参加者数 親子37組75人

募集方法 特定小学校への文書による募集

実施内容 野菜の収穫体験、花の寄せ植え体験、バラ栽培のハウス見学、食育講座

試食メニュー名 収穫した野菜

参加者の声

- スーパーに並んでいる野菜を買っているだけだとあまり意識しませんが、実際に自分で収穫体験すると、大変さ（冷たい、重たい、汚れる…）が身に染みました。農家の方々は、これが毎日続くと思うと頭が下がります。色々な人の手を経て、食卓に食事があがるありがたみを少しずつでも子供に伝えていけたらと思います。くつついた泥が建物に上がり、申し訳なく思いました。
- 子供にとっても寒い中での作業は農家の方がどれだけ苦労しているかよくわかったと思います。野菜を多くとることをいやがるので今回の体験でとった野菜をたべながら今日のことを話してみたいと思いました。おイモやはくさいの大きさにびっくりしたり、とてもよい体験ができたので参加して本当によかったです。
- マンションに住んでいて、農業体験などさせた事がなかったので、とてもよい経験になり

ました。体験だけでなく、生産、加工、流通、食に関するすべてが学べた事がとても良かったです。子供はまだ3年生なので、わかっているのかよくわかりませんが、今日の経験はとても良かったと思います。もっとたくさんの方と一緒に来れば良かったと思いました。



収穫方法の説明



野菜の収穫



はくさいを収穫



<取組 2>

取組の名称	マルキュウ食育体験学習 冬の収穫体験♪ 「花の海」農業体験ツアー
実施日	27年2月28日(土)
場所	山口県山陽小野田市 花の海の農場
連携・協力者	花の海
参加者数	親子21組42人
募集方法	特定小学校への文書による募集
実施内容	野菜の収穫体験、イチゴ狩り体験、食育講座
試食メニュー名	収穫したイチゴや野菜



参加者の声

- ・ 車中のクイズは大人もわからないことが有り、勉強になり親子で楽しめました。もう少しクイズが多いとよかったです。野菜を自分で収穫することで、ふだんあまり食べたがらない野菜もよく食べてくれました。
- ・ 3年生の子どもはまだ食品や農産や物流などの勉強をしていないのだけれど、フードチェーンのプログラムのバス旅行に参加したことで体験を通じてよい勉強をさせていただいたと思う。同小学校のお友達と参加し、楽しい時間を過ごせて喜んでいました。先生の講義もわかりやすかった様子でした。苺は大変おいしく野菜収穫も夢中で作業できました。説明も子ども目線ですぐに理解できたようです。
- ・ キャベツやはくさいの収穫は思ったより大変でした。ハサミがなかなか入らず、1つ獲るのにとても時間と力がかかって、農業に従事されている方の大変さがよくわかりました。